学校番号	1101

令和２年度　　国語科

教科	国語科	科目	国語表現	単位数	2	年次	3
使用教科書	国語表現　改訂版　（教育出版）						
副教材等	言語力ドリル「聞く・話す」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ

・基礎的な力を身に付け、国語に関しての応用や発展に活用できるようにしましょう。
・話し合いや文章記述、発表などを取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。		伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）		行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	文章表現の基礎	教材: ・表記の仕方 ・語句の用法と文のくぎり方 ・推敲 ・わかりやすい説明の方法	○		◎		○	a:話を聞く態度（傾聴・頷き） c:相手に伝わるように、発表方法などに創意工夫が見られる。 e: 紹介についてのきまりを身に付けている。	a:行動の観察及びレポートの点検 c:記述の確認及び分析 e:小テスト及び定期考査
	小論文Ⅰ	教材: ・意見を論理的に述べる ・文章の「型」――構成の方法	○		◎		○	a:小論文に適した構成を選択しようとしている。 c:接続表現を意識して構成ノートを書いている。 e:構成ノートの書き方や留意点を理解している	a:行動の観察及びレポートの点検 c:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	声の表現	教材: ・声を出そう ・文字を声に変える ・スピーチの方法 ・声の発表会	○	◎			○	a:文章を十分理解したうえで工夫のある朗読をしようとしている b:聞き手を意識した，わかりやすいスピーチをしている。 e：紹介や朗読の仕方を理解している。	a:行動の観察及びレポートの点検 b:行動の観察 e:小テスト及び定期考査
後期	小論文Ⅱ	教材: ・要約の方法 ・課題文から問いを見つける ・課題文型小論文の実際	○		◎		○	a:課題文を意見と根拠とに分けて理解し正確に要約しようとしている c:課題文から論点を引き出して小論文を書いている。 e:複雑な内容の文章を論理的に再構成する読解力および論理的思考力を身につけている。	a:行動の観察及びレポートの点検 c:記述の確認及び分析 e:小テスト及び定期考査
	エッセイを書く	教材: ・エッセイを読む ・エッセイを書く	○				◎	a:読解と創作に意欲的に取り組むことが出来ている。 e: 表現方法について理解している	a:行動の観察及びレポートの点検 e:レポート及び定期考査

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度／b:話す・聞く能力／c:書く能力／d:読む能力／e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。